

【センター試験 指定教科・科目一覧】

[表の見方]

◎は必須科目、－は指定科目ではない科目、「1/5」は5科目中1科目を選択(以下同様)。

ただし理科①は2科目合わせて1科目とみなす。

指定科目数を超える科目を受験した場合の成績の採用方法は、次ページで確認すること。

教科・科目		国語	外国語	数学①		数学②				理科①	理科②	地理歴史・公民						
		「国語」	「英・リ」	「独」「仏」「中」「韓」	「数Ⅰ」	「数ⅠA」	「数Ⅱ」	「数ⅡB」	「情報」	「簿記・会計」	「生基」「地基」	「物基」「化基」	「生物」「地学」	「物理」「化学」	「現社」「倫政」	「日B」「世B」「地B」	「倫理」「政経」	「日A」「世A」「地A」
学部・学科・試験区分																		
一般入試	国際商経学部	経済学コース 経営学コース	◎	1/5	－	◎	－	1/3		理科①2/4又は 理科②1/4		1/5 (注3)	－					
		グローバル ビジネスコース	◎	1/5	－	◎	－	1/3		理科①2/4又は 理科②1/4		1/5 (注3)	－					
	社会情報科学部	◎	◎	－	－	◎	－	1/2	－	理科①2/4又は 理科②1/4		1/5	－					
	工学部	◎	1/5	－	◎	－	1/3(注1)		－	「物理」 「化学」 必須	1/10		－					
	理学部	◎	1/5	－	◎	－	1/3(注1)		－	2/4	－	－	－					
	環境人間学部	文系型	前期	◎	1/5	1/2		－	－	－	2/13(注2)		－					
			後期	◎	◎	－	1/2		－	－	－	2/13(注2)		－				
		理系型	前期	◎	1/5	－	◎	－	◎	－	－	2/9	－					
			後期	◎	◎	－	◎	－	◎	－	－	2/9	－					
	食環境 栄養課程	前期	◎	1/5	－	◎	－	◎	－	－	2/9 ただし「化学」ま たは「生物」必須 (「化学」と「生 物」の組み合わ せも可)		－					
看護学部	◎	◎	－	1/6(注1)				－	1/4	1/10		－						
推薦入試	工学部	普通科・ 理数科・ 総合学科等	－	◎	－	◎	－	◎	－	－	「物理」 「化学」 必須	－	－					
		工業科等	－	◎	－	◎	－	1/2		「物基」「化 基」必須	－	－	－					

注1:「情報」「簿記・会計」は、高等学校または中等教育学校において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程修了(見込み)者に限って、選択することを認める。

注2:理科①・理科②について、同一名称を含む2科目の組合せ(例:「化基」と「化学」)はできない。

注3:理科①・理科②・地理歴史・公民の指定科目に2019年度入試のみ経過措置あり。(次ページ参照)

## 【センター試験 指定科目数を超えて受験した場合の成績の採用方法】

## [国際商経学部・社会情報科学部・工学部・看護学部 一般入試(前期・後期共通)]

受験科目の選択パターン	採用する成績			
	国際商経学部	社会情報科学部	工学部	看護学部
数学①と数学②を受験した場合	(どちらも必須)	(どちらも必須)	(どちらも必須)	得点が高い方
理科①と理科②を受験した場合	理科①2科目の合計点と理科②の得点のいずれか高い方	理科①2科目の合計点と理科②の得点のいずれか高い方	(理科①は不可)	(理科①は不可)
理科②を2科目受験した場合	第1解答科目	第1解答科目	(「物理」「化学」必須)	第1解答科目
地理歴史・公民を2科目受験した場合	第1解答科目	第1解答科目	第1解答科目	第1解答科目

## [環境人間学部 一般入試(前期・後期共通)]※環境人間学部食環境栄養課程は前期のみ

合計点の組合せ (○は該当する可能性があるもの)	環境人間学部		
	文系型	理系型	食環境栄養課程
A 理科①(2科目計)と理科②の第1解答科目	○		
B 理科①(2科目計)と地理歴史・公民の第1解答科目	○		
C 理科②の第1解答科目と地理歴史・公民の第1解答科目	○	○	○
D 理科②の第1解答科目と第2解答科目	○	○	○
E 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目	○	○	

A～Eの該当する組合せの中で最も高い合計点を採用する。ただし、環境人間学部食環境栄養課程はこのうち「化学」または「生物」を含む組合せの中で最も高い合計点を採用する。

・例1

理科②	第1解答科目	「物理」	70点	地理歴史・ 公民	第1解答科目	「地B」	65点
	第2解答科目	「化学」	60点		第2解答科目	「現社」	75点

[環境人間学部:文系型・理系型] 該当するC～Eのうち、最も合計点が高いE(140点)を採用  
[環境人間学部:食環境栄養課程] 該当するのはD(130点)のみ

・例2

理科①	「化基」「生基」	70点	地理歴史・ 公民	第1解答科目	「世A」	65点
理科②	第1解答科目	「化学」		60点	第2解答科目	「現社」

[環境人間学部]  
理科①・理科②は同一名称(「化基」「化学」)を含むためAは該当せず、地理歴史・公民の第1解答科目「世A」は指定科目ではないのでB・C・Eも該当しないため、出願資格を満たさない

## 【2019年度入試の経過措置】

## [国際商経学部 一般入試(前期・後期共通)] (注3)

大学入試センター試験の指定教科・科目については、2019年度に限り、現経済学部・経営学部の統合・再編に伴う経過措置として、次の選択も認める。

教科	科目	科目選択の方法	指定科目数を超える科目を受験した場合
地理歴史 ・公民	「世A」「世B」「日A」 「日B」「地A」「地B」 「現社」「倫理」 「政経」「倫政」	18科目の内から2科目を選択 ただし、理科①で選択した科目については、合わせて1科目とみなす。なお、同一名称を含む2科目の組み合わせは、地理歴史・公民においてはできないが、理科においてはできる。	以下のA～Eのうち最も高い総計点を採用する。 A:地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目 B:地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目 C:地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目 D:理科①の科目と理科②の第1解答科目 E:理科②の第1解答科目と第2解答科目
	理科		